

QC手法セミナー

改善活動を行うにあたり、QC手法の活用は効果的・効率的な手段です。データの取り方・まとめ方をはじめ、改善活動で主に活用するグラフ、パレート図を習得し、グループ演習を通じて特性要因図の正しい活用方法を学べます。

セミナー内容

- データをとる意義・有効性
- データの取り方・まとめ方・見方、ばらつき
- QC七つ道具、新QC七つ道具の紹介
- チェックシートとグラフ、パレート図 (ミニ講義&個人演習)
- 特性要因図 (ミニ講義&演習)

講師プロフィール

一般財団法人 日本科学技術連盟 指導講師
QCサークル本部認定指導員

深澤 行雄 先生

1971年三共電器(株) (後のサンデン) 入社。1989年サンデン小集団活動の企画、立ち上げ、運営を担当。2008年サンデンSTQM本部長。現在は日本科学技術連盟QCサークル本部幹事、QCサークル関東支部相談役、QCサークル群馬地区世話人、QCサークル誌編集委員として活動。スーパーマーケット、病院など指導中。



日時

令和4年11月30日(水) 12:30~16:30

対象

改善活動にこれから取り組まれる会社・はじめて間もない会社の推進役・事務局・活動リーダーなどの実務者

会場

一般財団法人日本科学技術連盟 東高円寺ビル 2階講堂
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1-2-1

受講料

無料

定員

20~30名

申込方法

下記申込にご記入の上、
FAXもしくはEメールにてお申込み下さい。

FAX: 03-3817-7305 E-Mail: support@fs-n.net

(一社) 全国スーパーマーケット協会 品質改善委員会事務局 行

〒112-8501 東京都文京区小石川4-14-12 共同印刷株式会社内

「QC手法セミナー」受講申込書

区分	正会員・賛助会員	社名	
住所	〒	連絡担当者	所属
TEL	FAX	E-mail	
①役職	氏名	②役職	氏名
③役職	氏名	④役職	氏名